

製品名: ADRB2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81790**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	46.5kDa

抗原情報

遺伝子名	ADRB2
別名	BAR; B2AR; ADRBR; ADRB2R; BETA2AR
遺伝子 ID	154.0
SwissProt ID	P07550
免疫原	大腸菌で発現したヒト ADRB2 (AA: 302-413) の精製された組み換え断片。

背景

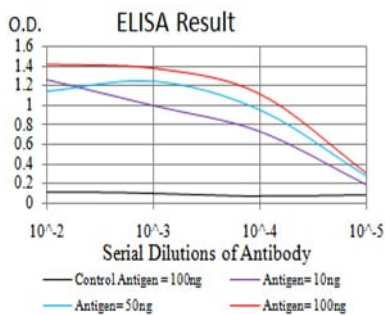
この遺伝子は、G タンパク質共役受容体スーパーファミリーに属する $\beta 2$ アドレナリン受容体をコードしています。この受容体は、その最終エフェクターの一つであるクラス C L 型カルシウムチャネル Ca(V)1.2 と直接結合しています。この受容体-チャネル複合体

は、G タンパク質、アデニル酸シクラーゼ、cAMP 依存性キナーゼ、およびカウンターバランスホスファターゼ PP2A も含みます。シグナル伝達複合体の集合により、この G タンパク質共役受容体による特異的かつ迅速なシグナル伝達が確保されます。この遺伝子はイントロンを含みません。この遺伝子の様々な多型、点変異、および/またはダウンレギュレーションは、夜間喘息、肥満、および 2 型糖尿病と関連しています。

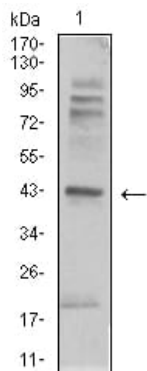
研究分野

-

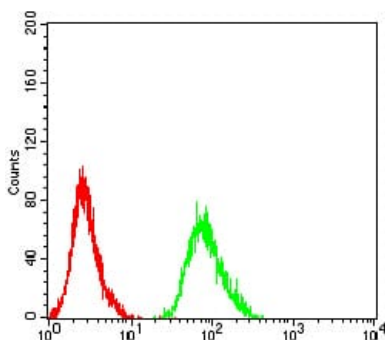
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



ADRB2 マウス mAb を用いた C6 (1) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



ADRB2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した MCF-7 細胞のフローサイトメトリー分析。